

「MFAプロバイダー養成講座」実施要綱

MFA Basic Plus

MFAはメディック・ファースト・エイドの略称です。救急医療の先進国、アメリカで40年以上(1976年創設)も前に誕生した一般市民レベルの応急救護の手当の訓練プログラムであり、そのソフト(ノウハウ)とハード(教材などの伝達媒体)は数年ごとに最新の教育学的手法と国際コンセンサスに基づいた医学ガイドラインを盛り込んでアップデートを続けています。

現在ではその画期的にして卓越した教育内容と有効性により、国連関連組織・世界安全機構(WSO)をはじめ、アメリカ沿岸警備隊(日本の海上保安庁にあたる)やカナダ・ロイヤル・ライフセービング協会、ガールスカウトUSA、DAN JAPAN(財団法人 日本海洋レジャー安全・振興協会)など、様々な公的機関や団体の多くから公認され、5カ国に設置された国際サービス・オフィスを通して世界中に普及しています。

- 開催日時：2024年11月24日(日) 10時～17時
- 開催地：日本勤労者山岳連盟・事務所 (東京都新宿区新小川町5-24)
- 講師：川嶋 高志(MFAインストラクター、日本山岳SAR研究機構副理事長
全国連盟理事長、全国・関東雪崩講習会責任者、
2004年K2サミッター、東京都連盟救助隊副隊長)
- 募集人員：3～9名
- 受講費用：10,000円(1名)

講習内容

○ベーシックプラス(成人のCPR、AEDとその他の応急手当)

- | | |
|---------------------|--------------|
| ■ 紹介(はじめに) | ■ 軽度の傷 |
| ■ 法的概念 | ■ 歯のケガ |
| ■ 役割、責任、優先順位 | ■ 鼻血 |
| ■ 評価 | ■ 内出血 |
| ■ 突然の心停止(SCA) | ■ ヤケド |
| ■ 評価と胸骨圧迫 | ■ 中毒 |
| ■ レスキュー呼吸とCPRマスクを使う | ■ 呼吸困難 |
| ■ 自動体外式除細動とAEDの使用 | ■ 重度のアレルギー反応 |
| ■ 救助者1人のCPR AED | ■ 心臓発作 |
| ■ その他のCPR AEDの考察事項 | ■ 脳卒中 |
| ■ チョーキング(のど詰まり)の解除 | ■ 糖尿病と低血糖症 |
| ■ 成人のファーストエイドの評価 | ■ 前失神と失神 |
| ■ 重度の命にかかわる外出血 | ■ 暑熱障害(熱中症) |
| ■ ショック | ■ 寒冷障害 |

☆講習は国際ガイドライン2020に対応した教材V9.0で行います。